

令和はじめての市政懇談会



略して市政懇は盆休みを終えての8月20日、市と自治会主催で開催された。市側から市長をはじめ7名の幹部が出席、最初に牧野市長から「市政経営の方向～田舎へ還ろう戦略」に取り組み新しい地域を拓くと題して、パワーポイントでの説明が行われた。

第2部から地域課題について、竜丘地区基本構想の目指す内容に沿ったテーマを2つに絞り分科会方式にて市の幹部を交え意見交換を行なった。

1つ目に「地域の将来を担う子どもたちへの防犯・安全対策について」を議題とし、子どもの安全を守る統一行動・ゾーン30・ぶらきよ隊などの事例報告や通学路の危険な箇所の周知など議論を深め、地域としてできる事、市の支援等手法の検討を行った中で、ぶらきよ隊について地域全体に浸透していないとの指摘も出た。

2つ目は「新規就農者への空き家・耕作放棄地農地の活用について」現状認識、地域でできる事・市の支援等意見交換された。「新規就農について、外からの就農もよいが市内の若者が取り組みやすくする事も大切。地元農家が共に作業するなど学ぶ姿勢も大切」と高校生からの意見もあり今後の展開に生かす事ができれば幸い。地域は全住民で守る意義は多少なりとも拡散しつつある。市と地域自治は対等の立場で協働する事で少しずつ地域の将来が見えてくる。
(竜丘地域自治会 会長 下平 勝熙)



全国大会出場おめでとう！



去る8月20日、緑ヶ丘中学校柔道部3年 長野原の下平清哉さんが、全国大会柔道男子55kg以下級に出場しました。

下平さんはコツコツと努力を続け、長野県中学校総合体育大会では見事優勝。初の全国大会にむけて「一つでも多く勝ち進みたい」と力強く抱負を述べていました。

大会の結果は、全国5位。大きなプレッシャーに耐え、大奮闘の末、素晴らしい結果を残してくれました！おめでとう！！
(竜丘地域自治会)

竜丘らしい原風景をもとめて ～公民館にハナモモを植えました～



詩人、野口雨情がこの「竜丘の地を訪れたのは、大正12年(1923)4月のことでした。その時の竜丘は桃の花盛りで、野口は満開の花の下で春蚕の準備に追われる農作業の情景を「伊那の龍丘」と題して、一片の詩を残されました。

本年度の地域振興委員会事業では、竜丘らしい原風景(快適環境)を残そうとシンボルツリーの取り組みを計画しました。野口が目当てにした風景では果実の桃ではなかったかと想像されますが、シンボルツリーとしてふさわしい樹木として、ハナモモを選択しました。

5月19日、竜丘公民館の南東の駐車場周りの花壇に委員の皆さんにより植えつけました。8月に入り、青々とした葉もつき、元気に育っています。来年の春には紅白の花がちらほらでもいい！咲いてくれることを願っています。

そして、いずれは地区内の各所にハナモモが咲き誇る情景が見られるように普及していきたいと思えます。
(地域振興委員会 委員長 下井田 実)



連載シリーズ 第11回 ～ 紹介します ～ 「みんなの家 ぬくぬく」



今から17年前に発足し、毎月1回の会を竜丘公民館にて続けています。今年9月の会で209回目になります。現在出席されている参加者が40名、ボランティアスタッフが23名です。ご利用される方は、全員80歳以上の方で、竜丘5地区から参加されています。

午前10時に「朝はどこから」の歌で会が始まります。頭から足先までの体操、なぞなぞ、間違い探しなどで頭と体をほぐします。ボランティアスタッフの方のご協力で、懐かしのメロディの演奏を楽しむこともあります。

そして何よりの楽しみは昼食です。スタッフが腕によりをかけて作る豪華なお料理に舌鼓を打ちます。お昼休みの後にやるビンゴは賞品がつくので一層盛り上がり、会の最後を飾ります。

興味のある方はぜひご参加ください。男女年齢問いません。これからも更に輪を広げ、高齢者の生きがいづくりに努めていくつもりです。

(ぬくぬく 代表 中平俊次)



地域の宝をいつまでも ～ 丘の草刈り隊結成 ～

6月から8月頃までの塚原二子塚古墳等の草の伸びは物凄く、年3回の遊歩道整備委員会の整備作業ではとても追いつきません。特定の個人の協力で何とか美観を保ってきました。継続可能な組織は出来なかと考え、ボランティア組織「丘の草刈り隊」を結成しようと、地域自治会で募集しました。時給500円、燃料費自治会持ちということで募集したところ、18人もの方が手を挙げてくれました。

昨年までは、この整備には大変苦労していました。今年4月下旬より、毎週日曜日 午前6時から1時間を目安に除草作業を続けております。毎回10名程度の出席者ですが、大勢のパワーはすごいです。お蔭様でいつも美しい古墳の景観を保っています。

7月6日は、鷺流峡復活プロジェクトと一緒に、鷺流峡の整備を行いました。竜丘地区内の公共の整備にも応援できるようになれば大変意味のある組織と考えます。隊員は随時募集しています。ご希望の方は竜丘自治振興センターまでお申し出ください。

(丘の草刈り隊 隊長 木下 和彦)



竜丘 四季折々の植物 <1> ～ 駄科の小さな花畑 ～



竜丘地区が区会へ女性参画を計画した平成19年、駄科区も7名の女性委員が参加しました。初めての女性委員としての扱い方にも戸惑いがあったと思います。担当は割り当てられましたが、役割に少々物足りなさを感じました。せっかく女性が参加したのに何の効果もなく終わるのもと思い、地区の美化として花畑の計画を提案しました。

駄科消防詰所横の信号機のある三角地が、長いこと草が繁茂し見苦しかったので、区長さんをお願いし、県の道路管理所から許可をいただきました。石拾い、耕作、草取り、肥料、水やり等、地域の方の協力をいただきながら、役員一同幾日も汗を流しました。あの荒れ地に見事に美しい花が咲いた感動は、今でも忘れません。

現在も区役員、女性委員がお忙しい中、毎年工夫し継続していることに感謝しています。小さな花畑ですが、通行する方の癒しになれば嬉しいです。

(駄科初代女性委員長 下平 澄子)

今年度より、四季報の担当メンバーが変わりました。竜丘の身近な話題を載せていきたいと思っております。宜しくお願ひします。地区の話題や紹介してほしいという団体の方など、大歓迎です！年4回の発行です。ぜひ、ご連絡ください。

(たつおか四季報編集委員会)